

2020年7月～9月期

ひびしん中小企業景気動向調査結果

この景況レポートは、当金庫のお取引先企業に対し、四半期ごとに実施する「中小企業景気動向調査」の結果をまとめたものです。

この調査について

1. 調査の目的 当金庫取引先の動向把握と取引先に対する経営情報の提供
2. 調査の時期 2020年9月1日～7日
3. 調査方法 調査員による聞き取り調査またはご回答企業による直接記入法
4. 調査対象 福岡ひびき信用金庫取引先 265企業
回答 265企業 回答率 100.0%
5. 分析方法 D I（Diffusion Index）を中心に分析
D Iとは、各調査項目に対してプラス傾向（増加・上昇）の回答割合からマイナス傾向（減少・下降）の回答割合を差し引いたもので、基本的には変化の方向を表します。△はマイナスの表示です。

調査対象企業

	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	合計	回答率%
調査対象企業数	62	34	55	36	47	31	265	100.0
回答企業	62	34	55	36	47	31	265	

1. 概況

～前期よりやや改善されるも依然としてコロナ禍による経営悪化が深刻な状況に～

2020年7～9月期（今期）の業況判断D Iは△38.1ポイントでしたが、前期比12.7ポイントとやや持ち直しました。収益面では、売上額判断D Iは△26.0ポイントでしたが、前期比33.1ポイントと改善しました。また、前年同期比売上額判断D Iは△53.7ポイントと悪化しました。また人手過不足判断D Iは△5.2ポイントとやや減少し、前期比△0.7ポイントと人手不足感は解消していません。

景況天気図

・前期：2020年4～6月期 ・今期：2020年7～9月期 ・見通し：2020年10～12月期

良い ←  → 悪い

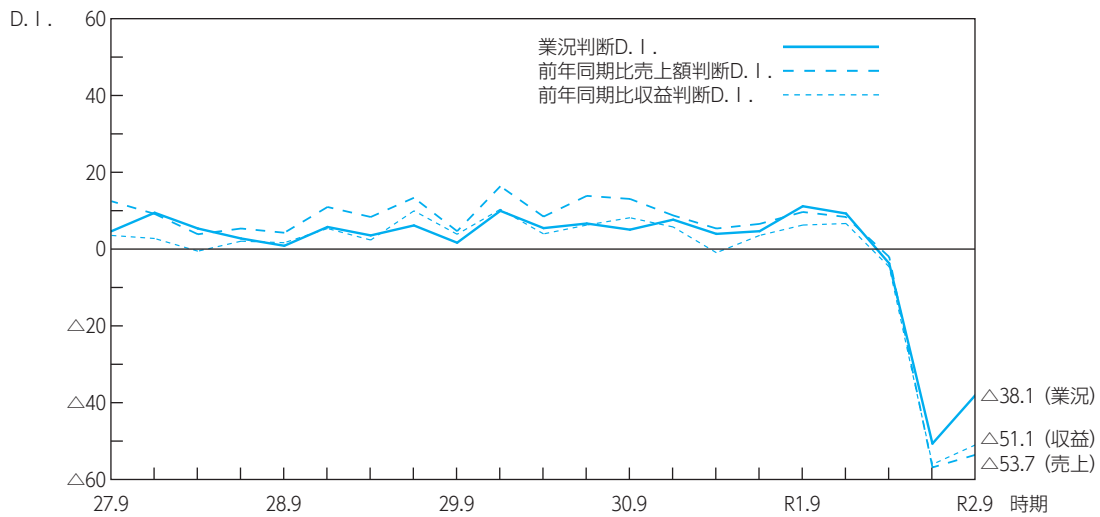
	総合	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
前期							
今期							
見通し							

（この天気図は調査結果から総合的に判断して作成しました）

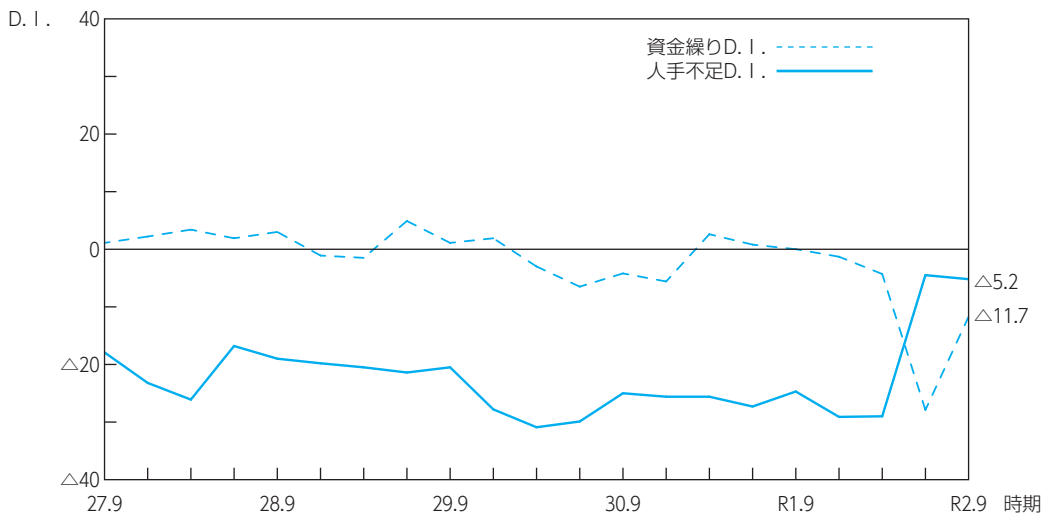
〈主要判断D.I.〉

		前年同期	前 期	今 期	今期-前期	来期予想	対前年 同期実績
イ 業 況		11.0	-50.8	-38.1	12.7	-35.9	-49.1
□ 売上・収益・ 価格の動き (前期比)	売上額	12.5	-59.1	-26.0	33.1	-18.2	-38.5
	収 益	9.1	-56.6	-25.5	31.1	-19.9	-34.6
	販売価格	2.3	-10.2	-1.7	8.5	-3.5	-4.0
	資金繰り	0.0	-27.9	-11.7	16.2	-13.9	-11.7
ハ 昨年同時期と の比較	売上額	9.5	-57.0	-53.7	3.3		-63.2
	収 益	6.1	-56.2	-51.1	5.1		-57.2
ニ 雇用面の動き	人手不足	-24.7	-4.5	-5.2	-0.7	-5.2	19.5

〈主要判断D.I.の推移〉



〈資金繰りD.I.・人手不足D.I.の推移〉



2. 業種別業況

製造業

～業況はさらに下降～

販売納入先 割合 (%)	① 問屋・商社 3.2	② 大メーカー 32.3	③ 中小メーカー 48.4	④ 小売業者 8.1	⑤ 最終需要家 4.8
-----------------	-------------	--------------	---------------	------------	-------------

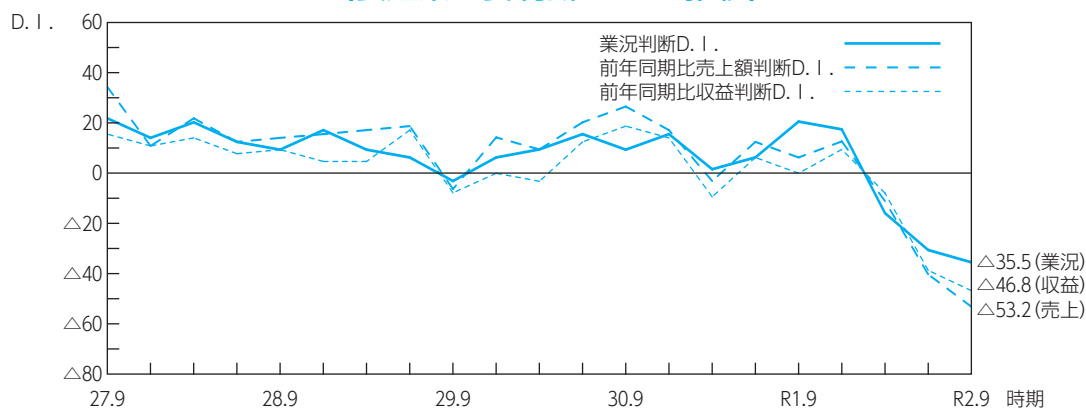
輸出について 割合 (%)	① 輸出主力 4.8	② 内需主力 91.9
------------------	------------	-------------

今期の業況判断D Iは△35.5ポイント、前期比△4.8ポイントとさらに下降。来期の予想も△32.3ポイントと横ばいで減少傾向が見込まれます。前年同期比売上額判断D Iは、前年同期比△59.6ポイント、同収益判断D Iも△46.8ポイントとほぼ横ばいとなりました。人出過不足判断D Iは△8.1ポイント（前期は△3.2ポイント）と、人手不足感の厳しさは依然として続いています。

〈主要判断D. I.〉

		前年同期	前 期	今 期	今期-前期	来期予想	対前年 同期実績
イ 業 況		20.6	-30.6	-35.5	-4.8	-32.3	-56.1
ロ 売上・収益・ 価格の動き	売上額	17.5	-43.5	-29.0	14.5	-19.4	-46.5
	受注残	12.7	-41.9	-27.4	14.5	-22.6	-40.1
	収 益	11.1	-38.7	-24.2	14.5	-19.4	-35.3
	販売価格	1.6	-6.5	0.0	6.5	0.0	-1.6
	原材料価格	6.3	-4.8	3.2	8.1	0.0	-3.1
	原材料在庫	0.0	0.0	6.5	6.5	-1.6	6.5
	資金繰り	1.6	-22.6	-6.5	16.1	-11.3	-8.0
ハ 昨年同時期と の比較	売上額	6.3	-40.3	-53.2	-12.9		-59.6
	収 益	0.0	-38.7	-46.8	-8.1		-46.8
ニ 雇用面の動き	残業時間	-1.6	-32.3	-25.8	6.5	-24.2	-24.2
	人 手	-28.6	-3.2	-8.1	-4.8	-9.7	20.5

〈製造業主要判断D. I.の推移〉



卸売業

～業況は改善も依然として厳しい状況～

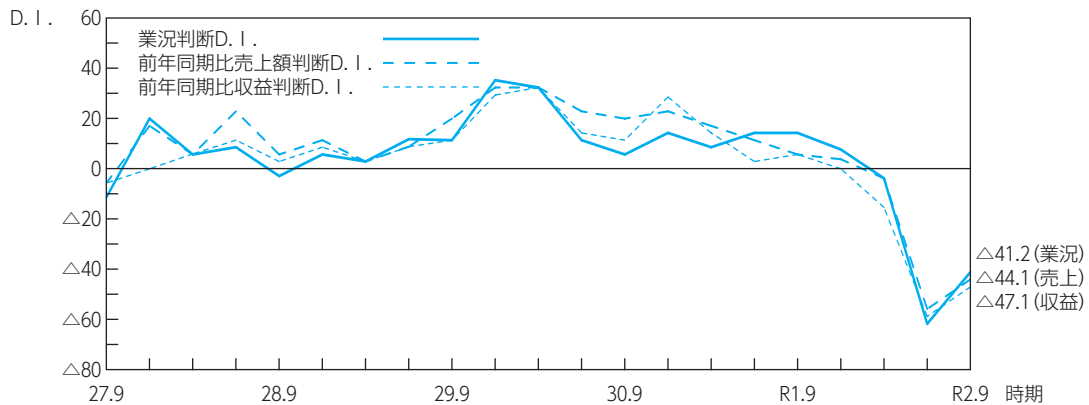
販売納入先 割合 (%)	① 問屋・商社 20.6	② 大メーカー 11.8	③ 中小メーカー 35.3	④ 小売業者 17.6
-----------------	--------------	--------------	---------------	-------------

今期の業況判断D Iは△41.2ポイントでしたが、前期比20.6ポイントと大幅に改善。売上額判断D Iも△17.6でしたが、前期比44.1ポイントと大幅に改善、収益判断D Iも△20.6でしたが、前期比47.1ポイントと大幅に改善しました。前年同期比売上額判断D Iは△49.8ポイント、同収益判断D Iは△52.8ポイントとほぼ横ばいとなりました。来期の予想業況判断D Iは△38.2と今期実績比△3.0ポイントのやや減少を見込んでいます。

〈主要判断D. I.〉

		前年同期	前 期	今 期	今期-前期	来期予想	対前年 同期実績
イ 業 況		14.3	-61.8	-41.2	20.6	-38.2	-55.5
ロ 売上・収益・ 価格の動き	売上額	17.1	-61.8	-17.6	44.1	-2.9	-34.8
	収 益	14.3	-67.6	-20.6	47.1	-2.9	-34.9
	販売価格	2.9	-5.9	-2.9	2.9	-2.9	-5.8
	仕入価格	2.9	0.0	2.9	2.9	2.9	0.1
	在 庫	-2.9	14.7	11.8	-2.9	8.8	14.6
	資金繰り	-8.6	-20.6	-8.8	11.8	-11.8	-0.3
ハ 昨年同時期と の比較	売上額	5.7	-55.9	-44.1	11.8		-49.8
	収 益	5.7	-58.8	-47.1	11.8		-52.8
	販売価格	2.9	-17.6	-5.9	11.8		-8.7
ニ 雇用面の動き	残業時間	2.9	-35.3	-20.6	14.7	-20.6	-23.4
	人 手	-14.3	0.0	14.7	14.7	14.7	29.0

〈卸売業主要判断D. I.の推移〉



小売業

～業況は改善も依然として厳しい状況～

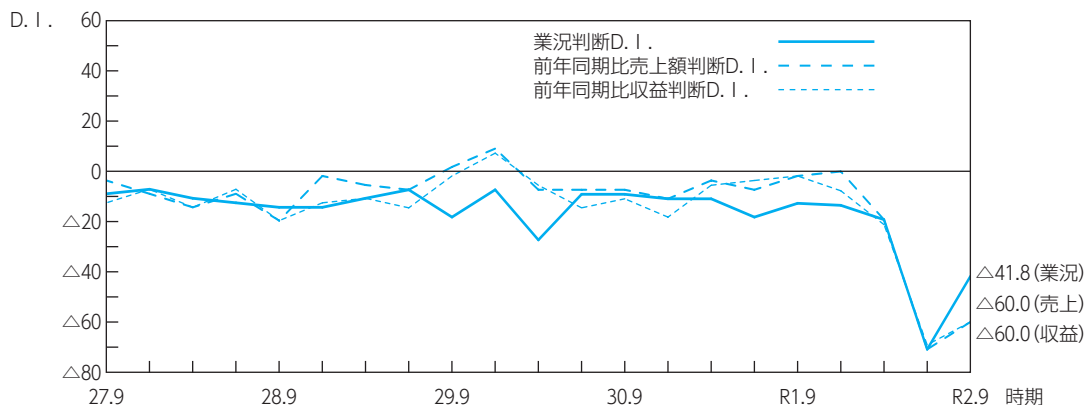
お店の立地地域 割合 (%)	① 駅周辺商店街 25.5	② 住宅地隣接商店街 27.3	③ 団地内商店街 1.8	④ その他 40.0
-------------------	---------------	-----------------	--------------	------------

今期の業況判断D Iは△41.8ポイントでしたが、前期比29.1ポイントと大幅に改善。売上額判断D Iも△32.7ポイントでしたが、前期比40.0ポイントと大幅に改善。収益判断D Iも△34.5ポイントでしたが、前期比36.4ポイントとの上昇となりました。前年同期比売上額判断D Iは今期△60.0ポイント、前年同期比△58.2ポイント、同収益判断D Iは今期△60.0ポイント、前年同期比△58.2ポイントと減少しました。来期の予想業況判断D Iは△45.5ポイントと、今期実績比△3.7ポイントの若干の悪化を見込んでいます。

〈主要判断D. I.〉

		前年同期	前 期	今 期	今期-前期	来期予想	対前年 同期実績
イ 業 況		-12.7	-70.9	-41.8	29.1	-45.5	-29.1
ロ 売上・収益・ 価格の動き	売 上 額	-7.3	-72.7	-32.7	40.0	-20.0	-25.5
	収 益	0.0	-70.9	-34.5	36.4	-23.6	-34.5
	販売価格	3.6	-5.5	-3.6	1.8	-3.6	-7.3
	仕入価格	5.5	1.8	-1.8	-3.6	1.8	-7.3
	在 庫	3.6	9.1	-1.8	-10.9	-3.6	-5.5
	資金繰り	-5.5	-49.1	-23.6	25.5	-20.0	-18.2
ハ 昨年同時期と の比較	売 上 額	-1.8	-70.9	-60.0	10.9		-58.2
	収 益	-1.8	-69.1	-60.0	9.1		-58.2
	販売価格	1.8	-7.3	-10.9	-3.6		-12.7
ニ 雇用面の動き	残業時間	-3.6	-14.5	-9.1	5.5	1.8	-5.5
	人 手	-20.0	-9.1	-10.9	-1.8	-7.3	9.1

〈小売業主要判断D. I.の推移〉



サービス業

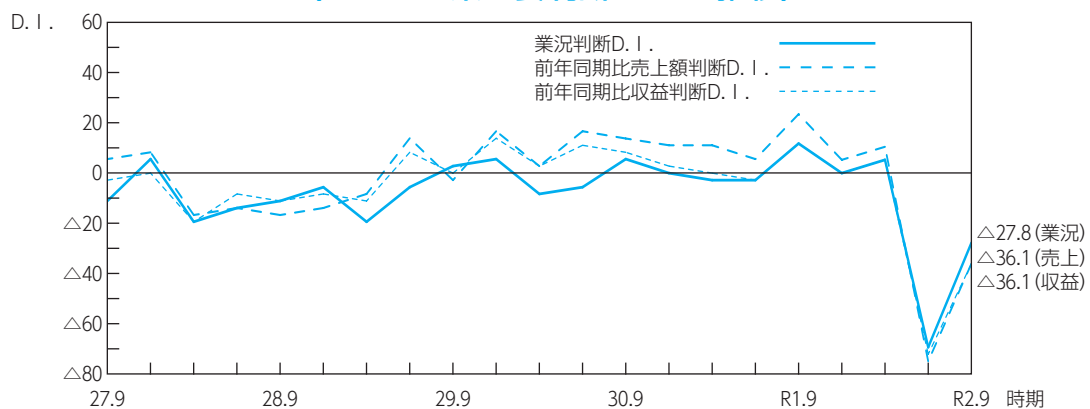
～業況は改善も依然として厳しい状況～

今期の業況判断D Iは△27.8ポイントでしたが、前期比41.7ポイントと大幅に上昇。売上額判断D Iも△13.6ポイントでしたが、前期比61.6ポイント、収益判断D Iも、△19.4ポイントでしたが、前期比52.8ポイントと大幅に上昇。前年同期比売上額判断D Iは今期△36.1ポイント、前年同期比△59.6ポイント、同収益判断D Iは今期△36.1ポイント、前年同期比△47.9ポイントと大きく減少しました。来期の予想業況判断D Iは△19.4ポイントの悪化を見込んでいます。

〈主要判断D. I.〉

		前年同期	前 期	今 期	今期-前期	来期予想	対前年 同期実績
イ 業 況		11.8	-69.4	-27.8	41.7	-19.4	-39.5
ロ 売上・収益・ 価格の動き	売上額	23.5	-75.0	-13.9	61.1	-16.7	-37.4
	収 益	8.8	-72.2	-19.4	52.8	-16.7	-28.3
	料金価格	0.0	-8.3	2.8	11.1	0.0	2.8
	材料価格	5.9	-11.1	5.6	16.7	2.8	-0.3
	資金繰り	0.0	-38.9	-13.9	25.0	-13.9	-13.9
ハ 昨年同時期と の比較	売上額	23.5	-75.0	-36.1	38.9		-59.6
	収 益	11.8	-72.2	-36.1	36.1		-47.9
ニ 雇用面の動き	残業時間	5.9	-25.0	-5.6	19.4	-5.6	-11.4
	人 手	-8.8	0.0	-2.8	-2.8	-5.6	6.0

〈サービス業主要判断D. I.の推移〉



建設業

～業況は改善も人手不足感が続く～

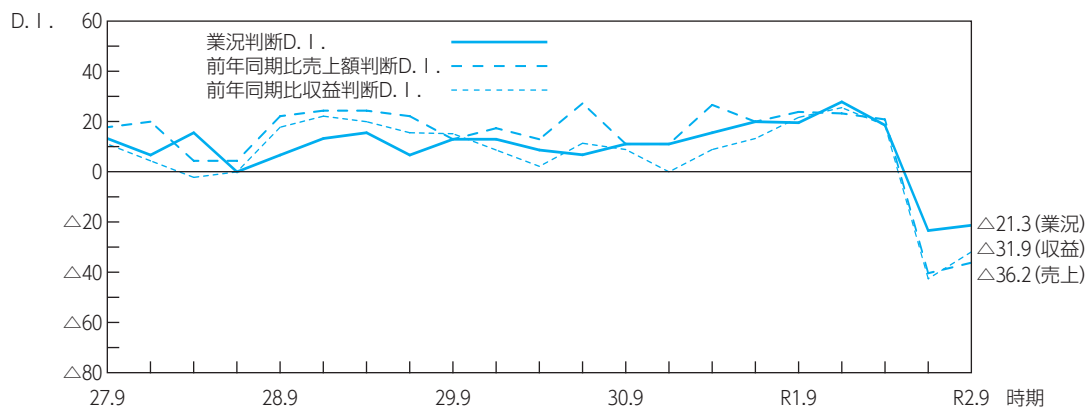
販売納入先 割合 (%)	①官公庁 29.8	②大企業 10.6	③中小企業 27.7	④個人 21.3
-----------------	-----------	-----------	------------	----------

今期の業況判断D Iは△21.3でしたが、前期比2.1ポイントと小幅に上昇。売上額判断D Iは、△25.5でしたが、前期比17.0ポイントの上昇となりました。前年同期比売上額判断D Iは、今期△36.2でしたが、前年同期比△60.1ポイントと減少。同収益判断D Iも今期△31.9でしたが、前年同期比△53.7ポイントと減少しました。来期の予想業況判断D Iは△19.1ポイントと、前年同期比実績比△40.4ポイントの大幅な下落を見込んでいます。人出過不足判断D Iは、△14.9（前期は△12.8）と人手不足感が継続しています。

〈主要判断D.I.〉

		前年同期	前 期	今 期	今期-前期	来期予想	対前年 同期実績
イ 業 況		19.6	-23.4	-21.3	2.1	-19.1	-40.8
ロ 売上・収益・ 価格の動き	売上額	17.4	-42.6	-25.5	17.0	-12.8	-42.9
	受注残	13.0	-46.8	-21.3	25.5	-12.8	-34.3
	施工高	10.9	-40.4	-19.1	21.3	-6.4	-30.0
	収 益	13.0	-40.4	-23.4	17.0	-12.8	-36.4
	請負価格	-2.2	-19.1	-2.1	17.0	-8.5	0.0
	材料価格	10.9	-2.1	4.3	6.4	-2.1	-6.6
	在 庫	-2.2	-6.4	-4.3	2.1	-8.5	-2.1
ハ 昨年同時期と の比較	資金繰り	6.5	-19.1	-6.4	12.8	-12.8	-12.9
	売上額	23.9	-40.4	-36.2	4.3		-60.1
	収 益	21.7	-42.6	-31.9	10.6		-53.7
ニ 雇用面の動き	残業時間	15.2	-23.4	-21.3	2.1	-17.0	-36.5
	人 手	-50.0	-12.8	-14.9	-2.1	-14.9	35.1

〈建設業主要判断D.I.の推移〉



不動産業

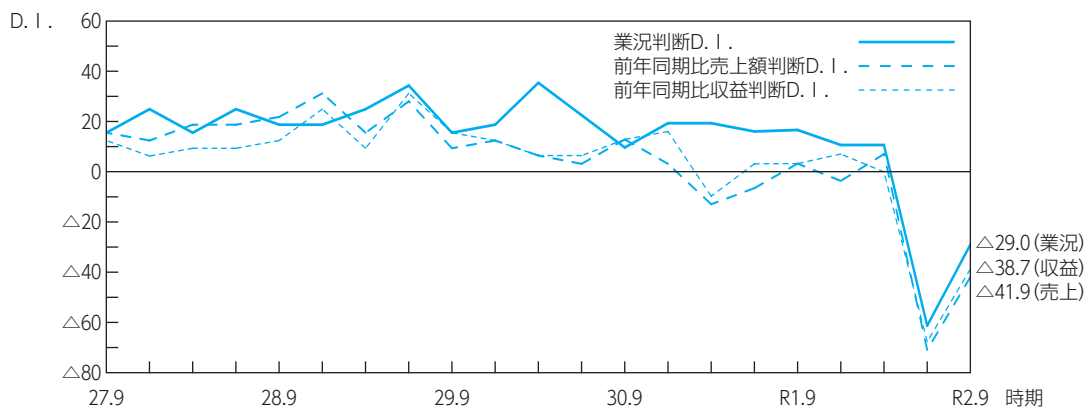
～業況は改善も依然として厳しい状況～

今期の業況判断D Iは、△29.0ポイントでしたが、前期比32.3ポイントの上昇。売上額判断D Iは△3.2ポイントで前期比64.5ポイントと大きく上昇。前年同期比売上額判断D Iは今期△41.9ポイントで前年同期比△45.3ポイント、同収益判断D Iは今期△38.7ポイント、前年同期比△42.0ポイントと大幅に減少しました。

〈主要判断D. I.〉

		前年同期	前 期	今 期	今期-前期	来期予想	対前年 同期実績
イ 業 況		16.7	-61.3	-29.0	32.3	-29.0	-45.7
ロ 売上・収益・ 価格の動き	売上額	13.3	-67.7	-3.2	64.5	-19.4	-16.6
	収 益	10.0	-61.3	0.0	61.3	-25.8	-10.0
	販売価格	10.0	-19.4	-3.2	16.1	-3.2	-13.2
	仕入価格	16.7	-16.1	3.2	19.4	-3.2	-13.4
	在 庫	-6.7	-12.9	-9.7	3.2	-12.9	-3.0
	資金繰り	6.7	-9.7	3.2	12.9	3.2	-3.4
ハ 昨年同時期と の比較	売上額	3.3	-71.0	-41.9	29.0		-45.3
	収 益	3.3	-67.7	-38.7	29.0		-42.0
ニ 雇用面の動き	残業時間	0.0	-22.6	-19.4	3.2	-9.7	-19.4
	人 手	-16.7	3.2	6.5	3.2	6.5	23.1

〈不動産業主要判断D. I.の推移〉



調査員のコメントから

- 小売業**▶ コロナの影響がゼロではないが、売上減少先と増加先でバランスが取れている状況。特受のコロナ対応はなし。
- サービス業**▶ コロナウイルス拡大前より来店客減少しているものの固定客多く経営状況問題なし。

🔍 特別調査 「新型コロナウイルスの感染拡大を受けた中小企業の対応について」

貴社では、売上高がコロナ前の水準に回復する時期を、いつごろと見込んでいますか。1～7の中からお答えください。については、「2021年中(27.6%)」が最も多く、以下「わからない(20.1%)」「2022年中(14.3%)」「現状でコロナ前に到達・上回っている(10.0%)」「2023年以降(8.1%)」「2020年中(3.3%)」、中には「戻ることはない(2.0%)」が回答となりました。

次に、貴社では、テレワークや在宅勤務、リモートワークといった、出社を必要としない就労形態を実施(予定を含む。)していますか。実施している方は1～3の中からお答えください。については、「コロナウイルスをきっかけに実施した(11.3%)」「これから実施する予定(4.1%)」「コロナウイルス感染拡大前から実施済み(0.6%)」の順となり、実施していない方はその理由についてお答えください。については「実施できる業務ではない(53.9%)」が最も多く、以下「従業員がいない(家族経営等)(5.2%)」「実施コストがかかる(3.7%)」「ITに知見を持つ人材がいない(3.2%)」「従業員を管理できない(1.9%)」「セキュリティ面で不安」「その他(同0.8%)」が回答となりました。

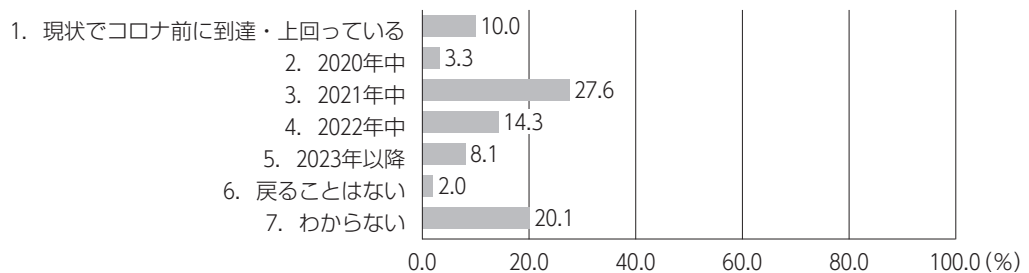
その次に、貴社では、今現在、雇用ならびに1人当たり支給額(給与、手当、賞与等)に関する方針について、どのようにお考え(予定を含む)ですか。の正規社員については「雇用、支給額とも維持・増加する(54.3%)」が最も多く、以下「該当者はいない(18.0%)」「雇用は維持・増加するが、支給額を減らす(8.6%)」「雇用を減らし、支給額は維持・増加する(3.1%)」「雇用、支給額とも減らす(1.5%)」との順で、非正規社員(パート、アルバイト、派遣社員等)については「該当者はいない(39.9%)」「雇用、支給額とも維持・増加する(34.9%)」「雇用は維持・増加するが、支給額を減らす(4.8%)」「雇用を減らし、支給額は維持・増加する：非正規社員(2.9%)」「雇用、支給額とも減らす：非正規社員(2.3%)」との回答となりました。

その次に、貴社では、今現在、今後の事業の見直しについて、実施・検討していることはありますか。実施・検討している方は、1～9の中から最大3つまで選んでお答えください。については、「実施・検討していない(32.5%)」が最も多く、以下「職場環境〔3密防止など〕(28.0%)」「勤務時間、勤務方法(20.9%)」「調達先・調達方法〔多様化・分散など〕(12.6%)」「生産・販売拠点の見直し(6.2%)」「委託先・外注先選定の見直し(5.9%)」「事業全体〔事業転換など〕(4.9%)」「事業継続計画(BCP)の整備・見直し(3.3%)」「事業譲渡・廃業(1.8%)」「その他(0%)」が回答となりました。

最後に、貴社では、今現在、営業拡大の観点で実施・検討していることはありますか。実施・検討している方は、1～9の中から最大3つまで選んでお答えください。については、「新しい顧客の開拓(29.2%)」が最も多く、以下「実施・検討していない(25.8%)」「既存顧客に対するサポートの徹底(17.5%)」「営業方法の模索〔オンライン商談など〕(14.0%)」「広告宣伝方法の模索〔SNS活用など〕(11.5%)」「同業者・外部支援機関等との連携強化(9.5%)」「新商品・サービスの開発(8.2%)」「販売チャネルの模索〔配達など〕(7.1%)」「生産・販売拠点の拡充(3.4%)」「その他(0%)」が回答になりました。

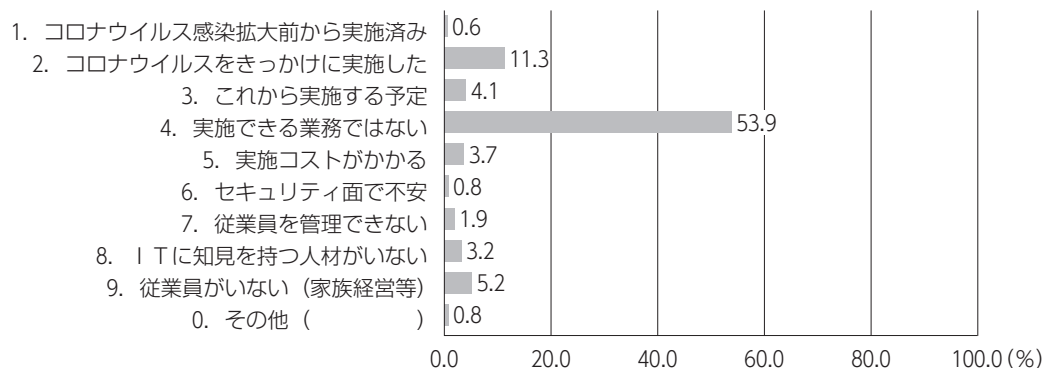
Q1

貴社では、売上高がコロナ前の水準に回復する時期を、いつごろと見込んでいますか。1～7の中からお答えください。



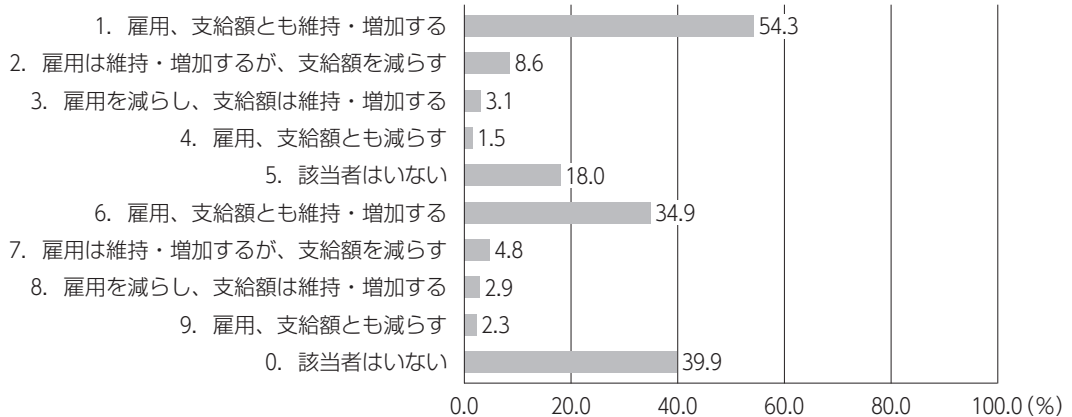
Q2

貴社では、テレワークや在宅勤務、リモートワークといった、出社を必要としない就労形態を実施(予定を含む。)していますか。実施している方は1～3の中からお答えください。実施していない方はその理由について、最も当てはまるものを4～9の中からお答えください。



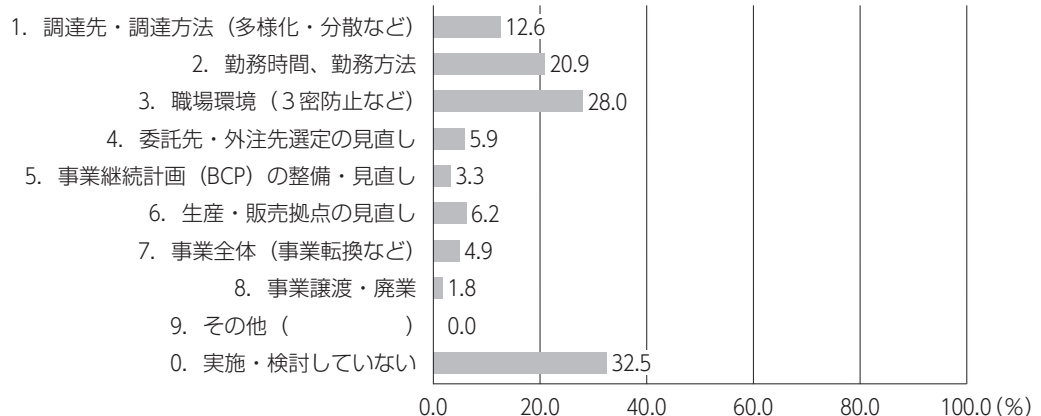
Q3

貴社では、今現在、雇用ならびに1人当たり支給額（給与、手当、賞与等）に関する方針について、どのようにお考え（予定を含む）ですか。正規社員は1～5の中から、非正規社員（パート、アルバイト、派遣社員等）は6～0の中から、それぞれお答えください。



Q4

貴社では、今現在、今後の事業の見直しについて、実施・検討していることはありますか。実施・検討している方は、1～9の中から最大3つまで選んでお答えください。



Q5

貴社では、今現在、営業拡大の観点で実施・検討していることはありますか。実施・検討している方は、1～9の中から最大3つまで選んでお答えください。

